平成 31年　2月　17日

研修報告書

氏名：田原 淳輔

所属：千葉大学医学部附属病院 総合医療教育研修センター

研修期間：平成30年9月1日　～　平成30年9月30日

研修場所：千葉大学医学部附属病院 遺伝子診療部

受講動機：

初期研修の一環として遺伝疾患の診断やカウンセリングについて勉強する中で、より多くの症例を通じて臨床遺伝学の知識やカウンセリング技術を習得したいと考えるようになったため。

研修内容：

月曜午前：遺伝子検査結果検討会への参加、遺伝カウンセリング専門外来に陪席

火曜午後：グループミーティング参加

午前（週1-2回）：遺伝カウンセリング専門外来向けの資料作成補助

研修成果：

遺伝カウンセリング専門外来に陪席させて頂きましたが、遺伝疾患の診断は本人だけでなく他の親族にも強い影響が及ぶことを実感し、一般的な内科疾患と異なる対応が必要だと感じました。発症が予想される疾患に対して介入できることはあるか、親族の遺伝子変異も追加で検索すべきかなど、遺伝医療ならではの課題を考える貴重な機会となりました。また、遺伝子データベースを利用しながら遺伝子変異を検索する方法も具体的に学べました。

その他（感想・要望・反省点、等）：

現時点で遺伝診療の対象は一部の疾患に限られていますが、将来的には幅広い疾患に適用されるものと期待しています。私は初期研修医ですが、今後どの診療科を専攻したとしても、この研修の経験が役立つであろうと考えています。機会に恵まれれば、今後も臨床遺伝学に取り組んでいきたいと思います。